



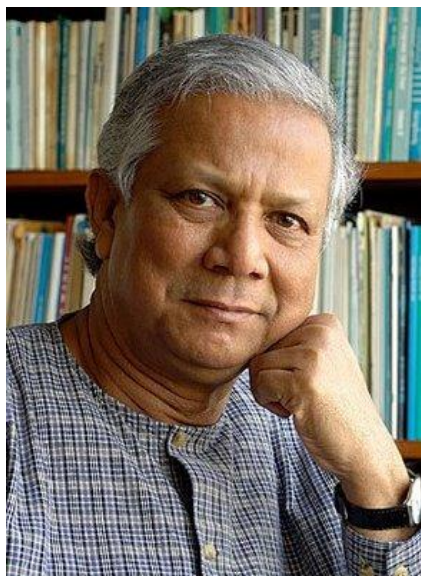
東日本大震災1周年記念シンポジウム開催のご挨拶

東北大学大学院経済学研究科長
大滝 精一

このたび東日本大震災1周年を機に東北大学が実施する一連の国際学術シンポジウム“Spirit of Tohoku University 2011.3.11”の一環として、記念シンポジウム「震災復興とソーシャル・ビジネス」を開催することになりました。シンポジウムでは、バングラディッシュのグラミン銀行創設者でマイクロファイナンスやソーシャル・ビジネスの提唱者として知られ、2006年ノーベル平和賞を受賞されたムハマド・ユヌス博士をお招きし、東北大学の井上明久総長より名誉博士号を授与するとともに、ユヌス博士より記念講演をいただきます。また、後半では、ユヌス博士に加えて、ソーシャル・ビジネスの理論と実践に詳しい4名のパネリストをお迎えし、ソーシャル・ビジネスを活かした震災からの復興・再生について議論します。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。

平成24年2月吉日



ムハマド・ユヌス博士略歴

1940年バングラディッシュのチッタゴン生まれ。チッタゴン・カレッジ、ダッカ大学を卒業後、チッタゴン・カレッジの経済学講師を経て、米ヴァンダービルト大学で経済学博士号を取得。1972年に帰国後、政府経済局計画委員会副委員長、チッタゴン大学経済学部長として教鞭を執る。しかし、1974年の大飢饉後に貧しい人々の窮状を目の当たりにして、その経済活動に目覚め、1983年にグラミン銀行を創設。マイクロファイナンス（無担保小額融資）で農村部の貧しい人々の自立を支援し、同国の貧困軽減に大きく貢献。社会問題をビジネスの手法で解決する「ソーシャル・ビジネス」を提唱し、貧しい人々の住宅、教育、医療などを支援する事業を次々と立ち上げており、最近では、ハイチ大地震でも復興に大きく貢献している。

マグサイサイ賞、世界食糧賞、日経アジア賞などの数々の国際的な賞を受賞しており、2006年にはノーベル平和賞を受賞。主な著書に『ムハマド・ユヌス自伝』、『貧困のない世界を創る』、『ソーシャル・ビジネス革命』（いずれも早川書房）がある。

本シンポジウムは入場無料であり、参加申込みは必要ありません。

なお問合せ先は、東北大学経済学部庶務係 TEL 022-795-6263までお願いします。



Spirit of Tohoku University 2011. 3. 11

東日本大震災1周年記念シンポジウム

「震災復興とソーシャル・ビジネス」

東北大学大学院経済学研究科
平成24年3月11日（日）
14:00-18:00
ホテルメトロポリタン仙台
4階「千代」の間

第I部（14:00-15:45）

開会のことば

1. ムハマド・ユヌス博士への東北大学名誉博士号 授与

東北大学総長 井上 明久

2. ムハマド・ユヌス博士紹介

東北大学大学院経済学研究科長 大滝 精一

3. 記念講演

「ソーシャル・ビジネスで震災復興・再生を」

2006年ノーベル平和賞受賞者
グラミン銀行創設者
ムハマド・ユヌス博士

休憩

第II部（九州大学・東北大学共同開催）（16:00-18:00）

4. パネルディスカッション

「ソーシャル・ビジネスで震災からの復興・再生をどう実現するか」

パネリスト

ムハマド・ユヌス氏（グラミン銀行創設者、2006年ノーベル平和賞受賞者）

岡田 昌治氏（九州大学知的財産本部特任教授、ユヌス&椎木ソーシャルビジネス研究センター・エグゼクティブディレクター）

風見 正三氏（宮城大学事業構想学部教授・地域連携センター副センター長）

紅邑 晶子氏（特定非営利活動法人せんだい・みやぎNPOセンター代表理事）

稲吉 紘美氏（特定非営利活動法人アース・アイデンティティ・プロジェクト理事長）

コーディネーター

大滝 精一（東北大学大学院経済学研究科長・教授）

閉会のことば